

【大学間協定留学】 留学報告書

記入日	2025年2月12日
明治大学の所属学部・研究科 ※学部・学科・研究科・専攻等	国際日本学部
留学(渡航)した時の学年	4年生
帰国年月日	2025年1月18日
明治大学卒業予定年月	2025年3月
留学先大学について	
留学先国	ハンガリー
留学先大学	エトヴェシュ・ロラード大学 (日本語名) Eötvös Loránd University (現地言語名)
現地使用言語/ 授業使用言語	英語/英語
留学期間	2024年9月～2025年1月
留学先大学で在籍した学年	年生
留学先の所属学部等	<input checked="" type="checkbox"/> 特定の学部・研究科等に所属している(以下に学部等名を記入) ※学部等名 日本語名: 現地言語での名称: <input type="checkbox"/> 特定の学部等に所属せず様々な学部等の授業を履修している <input type="checkbox"/> その他:
形態	<input type="checkbox"/> 国立 <input checked="" type="checkbox"/> 公立 <input type="checkbox"/> 私立 <input type="checkbox"/> その他:
学年暦 ※記入例: 1 学期: 4月上旬～7月下旬 2 学期: 9月中旬～2月上旬	1 学期: 9月上旬～1月下旬 2 学期: 2月上旬～7月上旬 3 学期: ~ 4 学期: ~
学生数	35,870人
創立年	1635年

留学費用

留学費用項目	A 現地通貨 (フロント Ft) (1 現地通貨 = 約 0.4 円)	B 日本円	備考
授業料	0	円	協定留学なので現地授業料はなし
宿舍費	390,000	約 153,000 円	デポジット含む 5 ヶ月分
食費	約 330,000ft	約 130,000 円	自炊+外食
図書費		円	
学用品費		円	Teams やパワポ
携帯・インターネット費	約 16,000Ft	6,500 円	eSIM
現地交通費	16,200Ft	約 6,300 円	学生用定期 (<input type="checkbox"/> 大学まで徒歩・自転車)
教養娯楽費		円	
旅費(留学中)	約 613,000ft	約 245,000 円	8 カ国分
被服費	26,000Ft	10,000 円	アウター1 着
医療費		0 円	
保険費		約 56,000 円	形態: 明大サポート(加入必須)
渡航旅費		125,000 円	中国系は安い代わりにロシア上空を通過するので、リスクはあります
ビザ申請費		0 円	
雑費		円	
その他		円	
その他		円	
合計 ※現地通貨 および 円	762,000 (=約 300,000 円)	432,500 円	
総計(A+B) ※円		約 730,000 円	

※現地通貨で支払ったものは「A 現地通貨」の欄に、日本円で支払ったものは「B 日本円」の欄に記入し、総計も記入してください。

※現地通貨名、現地通貨と円の為替レートも必ず記入してください。

現地情報

1) 留学期間中、病気やケガをしましたか。した場合、どこで治療を受けましたか。

(例: 現地の病院、学内の診療所)

なし

あり (治療を受けた場所:)

2) 留学期間中、学内外で問題はありましたか。あった場合、誰に相談しましたか。

(例: 留学先大学の相談窓口、現地の友人等)

なし

あり (問題の内容や相談した人等:)

3) 現地の危険地域情報をどのように収集し、どのような防犯対策をしましたか。また、実際に盗難等を含む犯罪に巻き込まれたことはありますか? その際どのように対処しましたか?

ブダペストは治安が良いので危険に巻き込まれるようなことはなかったが、貴重品の扱いには注意していた。

4) 携帯電話や、インターネットについて、現地での利用・接続はいかがでしたか。

(例: 寮のインターネット接続が不安定で1週間に1度は全く繋がらない時がある。街にあるほとんどのカフェではWiFi接続が可能であったので、寮で使用できない時はカフェに行った。)

Ubigi という eSIM を使用していた。5GB で月 1300 円。寮の WiFi は、接続の良い部屋と悪い部屋があるらしい。自分が生活していた部屋では問題なく WiFi が機能していたが、1つ上の階の部屋では全く WiFi が繋がらないと言っている人がいた。大学内の WiFi は強い。

5) 現地での資金調達はどのように行いましたか?

(例: 現地に銀行口座を開設して日本の親から送金してもらった。銀行口座は現地で外国人登録をしないと開設できない。また、クレジットカードも併用していた。)

クレジットカード 3 枚でやりくりしていた。口座開設は手間なのでしなかった。

6) 現地では調達できない日本から持っていきべき物があれば教えて下さい。

調味料類。レンチンご飯。

7) 【授業料負担型の方】授業料の支払方法、支払時期等について教えてください。

(例: 渡航前に自分で指定したクレジットカードで支払った、現地で開設した銀行のチェックで支払った。)

学習・研究活動についてのレポート(履修した科目ごとに記入)

1) 留学先で取得した単位数合計		本学で認定された単位数合計 ※該当項目にチェックのうえ、記入して下さい。
単位	<input type="checkbox"/> 単位 <input checked="" type="checkbox"/> 単位認定の申請はしません(理由:卒業単位取得後に渡航したため)	
2) 履修登録の時期・方法及び履修制限		
<input checked="" type="checkbox"/> 出発前 <input checked="" type="checkbox"/> 出発後 <input type="checkbox"/> 派遣先大学の事務室 <input checked="" type="checkbox"/> オンライン <input type="checkbox"/> メール <input type="checkbox"/> その他() <input type="checkbox"/> 履修の制限があった:		
3) 以下は留学先で履修した科目についてのレポートです。今後留学をする人々へのアドバイスも含めてお書き下さい。記入スペースが足りない場合は、A4用紙で別途作成し、添付してください。		
履修した授業科目名(留学先大学言語)		履修した授業科目名(日本語)
Cultural Studies		
科目設置学部・研究科	Faculty of Humanities	
履修期間	秋学期	
単位数	3	
本学での単位認定状況	単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)	
授業形態	講義形式 (チュートリアル、講義形式等)	
授業時間数	1週間に90分が1回	
担当教授	Dorottya Holló Dr.	
授業内容	アメリカ、カナダ、イギリス、オーストリアの英語圏 4カ国について、歴史や文化を学ぶ	
試験・課題等	期末4択試験	
感想を自由記入	200名近くが履修しており、学部の中では評判の授業のようだった。英語圏について理解を深めることができ、ハンガリーから見た英語圏の姿を知ることができて面白かった。	

履修した授業科目名(留学先大学言語)	履修した授業科目名(日本語)
Elective lecture in English-Speaking Cultures Specialization	
科目設置学部・研究科	Faculty of Humanities
履修期間	秋学期
単位数	5
本学での単位認定状況	単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)
授業形態	講義形式 (チュートリアル、講義形式等)
授業時間数	1週間に90分が1回
担当教授	Dorottya Holló Dr.
授業内容	異文化コミュニケーションの手法や、それぞれの国のコミュニケーション文化等について学ぶ
試験・課題等	期末試験
感想を自由記入	円滑な異文化コミュニケーションを成立させる方法について理解を深めることができた。これからの実生活でも役立ちそうなためになる授業だった。

卒業後の進路について

1) 進路 ※3年生以下の方は今後の予定を記載してください。(下記2以降は記入不要)

就職 進学 未定 その他:

1) 進路決定の際に活用したウェブサイト、書籍、機関等

マイナビ・iroots・ワンキャリア・四季報

3) 就職を選択した方は、差し支えなければ内定先を教えてください。また、その企業を選んだ理由も教えてください。
内定を得た企業すべての名前、あるいは入社すると決定した企業の名前のみでも構いません。
就職活動をこれから始める場合は、差し支えなければ現時点で希望する業界、職種等を教えてください。

商社(業務で日常的に英語を使うから・世界規模のプロジェクトに関わることができるから)

4) 就職活動中・終了に関わらず、就職活動について感想・アドバイスをお願いします。
(例:留学中の就職活動に向けた準備、帰国後に就職活動を始めるにあたり注意すること等。)
就職活動を不安に思い、留学を断念する方もいます。
ご自身の経験を踏まえてアドバイスをお願いします。
就職活動をこれから始める場合は、留学経験を通して就職活動に対する意識や希望する就職先の変化等を教えてください。

これから就職活動を始める方に1つ、おすすめできることがあるとしたら夏・冬のインターンシップ参加です。最短で半日程度で参加できるプログラムもあり、(私が就職活動を終えたのが2024年の2月下旬なので既に情報が古かったら恐縮ですが)中には全プログラムをオンラインで参加できるものもあります。インターンシップに参加する最大のメリットは、本選考におけるES免除や1次面接免除といった優遇、あるいは早期選考への案内がある企業が多いことです。もちろん、インターンシップへの参加を通して業界理解や、企業理解を深めることもできます。時差という壁はありますが、オンラインであれば留学先からも十分参加することができます。SNS上にもたくさんの選考情報が転がっているので情報収集してみてください。

どうしても留学中の就活が不安であれば、4年後期の1学期間留学も選択肢の1つだと思います。留学開始までに必ず就活を終える、という気持ちは就活を進めるにあたって大きなモチベーションになります。留学中の懸念点があるとすれば1番は内定式の参加ですが、私の場合は内定先に快諾していただき、オンラインで出席しました。

5) 進学を選択した方は、差し支えなければ進学先を教えてください。

6) 進学を志す留学希望者に向けたアドバイス(準備、試験対策等)をお願いします。

7) その他を選択した方は、その進路を選択した理由と、留学希望者に向けたアドバイスをお願いします。

留学に関するタイムチャート

留学するまでの準備、試験勉強、留学中、留学後、特に留学に関連して発生した事項を記入してください。

(例: 語学試験の勉強、選考、出願、ビザ申請・取得、航空券購入、予防接種、滞在先確保、留学中の中間試験・期末試験、その他イベント等)

留学開始年の 前年	1月～3月	
	4月～7月	
	8月～9月	TOEFL 受験
	10月～12月	留学選考
留学開始年	1月～3月	
	4月～7月	
	8月～9月	留学開始
	10月～12月	秋休み
留学/帰国年	1月～3月	期末試験・帰国
	4月～7月	
	8月～9月	
	10月～12月	

留学を志す学生へのアドバイス

※ これから留学を志す学生へ、この留学先国・大学を選んだ理由、留学生活全般等について、アドバイスを記入してください。

私は、東欧の音楽家と食文化が好きで東欧地域への留学を志しました。リストやショパン、スメタナといった暗い時代も長かった国々の作曲家が創る音楽は、西欧の作曲家たちの楽曲とは違った哀愁あふれる独特な魅力があります。食文化も日本人には馴染みのないものが多く、「このスープには一体何が入っているんだろう」などと考えながらする食事はとても楽しいです。

また、東欧諸国はヨーロッパ内でも物価の安い国が多く、物価の高い国への留学と比較すると格段に安く生活することができます。私はその中でも、ブダペストの国会議事堂をこの目で見たいと思い、ハンガリーを第一希望に留学準備を進めました。実際に目にする国会議事堂は圧巻です。

留学先としてマイナー国であるため情報が少なく手探りな場面も多々ありますが、だからこそ自分らしい留学生活を送れたのではないかと思います。ハンガリー語がわからなくて困ることもほとんどなかったので、本当におすすめの国だと感じました。

留学は、適度に肩の力を抜いて気張り過ぎないことが大事だと思います。頑張ってください。